

衆議院災害対策特別委員会ニュース

平成 28. 5. 25 第 190 回国会第 7 号

5 月 25 日（水）、第 7 回の委員会が開かれました。

1 派遣委員からの報告聴取

- ・平成28年熊本地震による被害状況等調査のため、熊本県に派遣された委員を代表して、野田委員長から報告を聴取しました。

2 災害対策に関する件（平成28年熊本地震による被害状況等）

- ・河野国務大臣（防災担当）、酒井内閣府大臣政務官、森屋総務大臣政務官、三ッ林厚生労働大臣政務官、宮内国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

神 山 洋 介 君（民進）

- ・熊本地震の教訓を活かし、罹災証明書を迅速に交付するため、地方公共団体の事務を今後どのように支援していくべきか、河野大臣の見解を伺いたい。
- ・これまでに経験したことのないタイプの地震の発生等を踏まえ、災害対策基本法や災害救助法等の現行の防災に関する法体系を見直すべきであると考えているが、河野大臣の見解を伺いたい。

岡 本 充 功 君（民進）

- ・海上保安庁が、南海トラフの想定震源域において、海底における地殻変動の実測データに基づくプレート境界のひずみの蓄積分布を公表したが、この調査結果を踏まえ、政府は新たな対応を検討しているか。
- ・今後 50 年以内に 90%の確率で発生するとされている南海トラフ地震に備え、木曾川河口部の堤防の液状化対策を加速させる必要性について、河野大臣の見解を伺いたい。

堀 内 照 文 君（共産）

- ・支援団体が行っている災害時要配慮者への訪問による実態調査の概要を伺いたい。また、避難所の環境改善など要配慮者も含めた被災者のニーズに応じたきめ細やかな今後の支援の在り方について見解を伺いたい。
- ・医療施設等災害復旧費補助金について、受付期間終了後の受付の可否について伺いたい。また、さらなる補助率のかさ上げや補助対象拡大の必要性についての見解を伺いたい。

河 野 正 美 君（おおさか）

- ・今般の地震における現行の耐震基準を満たした家屋や病院等の被害の実態把握の状況について伺いたい。

務 台 俊 介 君（自民）

- ・今般の地震におけるボランティアの受入態勢に係る課題について政府はどのように認識しているのか。
- ・災害発生時にトレーラーハウスを活用するための方策についての政府の見解を伺いたい。

濱 村 進 君（公明）

- ・アーケードの修繕等のため、いわゆるグループ補助金制度を導入する必要性があると考えているが、政府の見解を伺いたい。
- ・義援金の法令上の位置付け及び配分の方法について伺いたい。